



ターゲット・バードゴルフ チームいわてわんこそば(選手)

せき ゆう こ
関 祐子 さん 66 歳

● 参加歴：2 回目

私の宝物——ねんりんピックと充実した日々

「トライ&エラー」。挑戦した先に何かある。失敗しても、そこから学べる。この言葉は、私をととても勇気づけてくれます。

62歳のときに友人に誘われ、「ターゲット・バードゴルフ」という競技を初めて知りました。ゴルフに似た競技ですが、コースの範囲が狭く、クラブ1本で飛距離をコントロールするので、ゴルフをやったことのない私はとても苦戦しました。今年で4年目ですが、なかなかスコアが安定しません。

今回のねんりんピックとっとり大会には、競技団体の会長推薦で参加することができました。全29種目に約9000人の選手が参加する全国大会なので、規模の大きさに驚くばかりでした。今回は雨のため盛大な開会式は縮小されて、とても残念でした。私が出場した競技には年齢が60代よりも70代、80代の選手が多く、心技体を鍛えてこられた方々が、まさしく「生涯スポーツ」として楽しんでいました。私も、あの

方々を目標に、日々向上心を持って練習に取り組みたいと思います。おのずと充実した日々を過ごすことができ、「幸福」なことだと思います。

ターゲット・バードゴルフの会場となった日吉津村のスタッフの方々には、コースの整備に加え、昼食には豚汁、そばなどをふるまっていたいただき、心も身体も温まるおもてなしをしていただきました。本当にありがたく、感謝しかありません。競技とは別に、岩手ということで、今年は特に野球の「大谷翔平さん」効果もあり、他県の方から気軽に声をかけてもらい、多くの方々と楽しく交流ができました。

来年に向けて、ねんりんピックがまた1年の目標となりました。毎日の生活の中で、食事、運動、休養に留意して健康を維持し、多くの大先輩を見習って頑張りたいと思います。岩手のスタッフの皆さん、本当にありがとうございました。この経験は私の「宝物」です。



いざプレイ！女子の部9位と大健闘。



チームいわてわんこそばのメンバーと。(右端)